（様式1−1） 提出日：2022年　　月　　日

2021年度　大阪大学蛋白質研究所　拠点事業

研究成果報告書

**（１）事業名**（下記より該当事業名を選択し、ほかは削除して下さい。）

共同研究員　・　超高磁場NMR　・クライオ電子顕微鏡　・　客員フェロー

**（２）研究代表者**

　　氏名：

　　所属機関名・部局名・職名：

**（２）研究課題名**（申請時に記載したものと同じ課題名を記入して下さい。）

**（３）蛋白質研究所受入担当教員**

　　教員名：　　　　　　（研究室名：　　　　　　　）

**（４）研究成果の概要（公開）**

**＊背景および目的、方法と結果、について、公開して差し支えない範囲で1ページ以内で記載。**

--------------------------------ここまでが公開版として拠点HP上にアップされます-------------------------------------

**（５）将来への展望（非公開）**

**＊問題点、今後の見通しなどについて記載。**

**（６）研究組織**（「氏名」「所属機関」「職名もしくは学年」を記入して下さい。）

（研究代表者）

　　（研究協力者） ・



・

**（７）本研究による成果の発表（研究代表者および研究協力者には下線を付して下さい。）**

**＊論文名（演題目名）、著書名（演者名）、掲載誌名（学会名）、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦で。学会の場合は開催月日も）　等について記入して下さい。以上の項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても構いません。**

**＊本事業を謝辞に記載いただいたものには◎を行頭につけてください。**

**【雑誌論文（計　　件）】**

**【学会発表（計　　件）】**

**【そのほか（原著、産業財産権　等。計　　件）】**

|  |
| --- |
| **【本拠点事業へのご意見、ご要望】**  **＊拠点事業の継続的な運営にあたっては、文部科学省から関連分野の研究者コミュニティの意見や学術動向の把握を図るための取組状況やそれらの意見等への対応を求められております。つきましては、研究者の先生方から本拠点事業について率直なご意見やご要望をお知らせいただきたく、下記の項目について可能な範囲で記載いただければ幸いです。**  **（研究環境について）**  **（申請、出張、報告等の事務手続き一般について）**  **（装置の状態や受け入れ教員の対応について）**  **（今後拠点として力を入れるべき分野、技術など）**  **（その他自由記述）**  **ありがとうございました** |